

## 市長タウンミーティング概要（大谷公民館）

令和5年2月4日（土） 16:00～17:00

### ○ 意見交換

- Q. 中新田鍛冶返線について、車通りが多く危険なため、歩道の整備をしていただきたい。また、大谷八幡宮の方から大谷公民館に向かう道路も危険なため整備していただきたい。
- A. 中新田鍛冶返線については、都市計画道路のため県が所管となる。市が施工をすると相当な費用が発生する。  
暫定的な歩道整備や、崖から雨が流れてくる等の問題は把握しているため、今後の道路計画について、県と調整を行い、方向性を決めた段階でできる限りのことやっていきたいと考えている。
- Q. 児童会館跡地の北側に児童遊園があるが、大谷市場公園ができてから整備がされておらず、鉄棒とブランコ2台しかない。子どもが遊ぶには物足りない公園となっているため、整備をお願いしたい。
- A. 承知した。確認して対応する。
- Q. 大谷地区はハザードマップで土砂災害警戒区域に指定されているが、避難所である大谷中学校の校庭は、大雨が降ると、水たまりができて車での避難が心配。現在考えている対策は。
- A. 災害の種別によって開設する避難所を判断している。大谷中学校の校庭の一部に土砂災害警戒区域内が指定されているため、大雨の時には校庭を開放しないようにする。土砂災害の対策は順次行っていく。
- Q. 自宅の農地西側に隣接して近隣住民との間に農道があり、最近崩落を起こしており、土地が崩れてしまうのではないかと心配である。赤道（あかみち）や市道などの整備やメンテナンスについての市長の考えを教えてください。
- A. 市は農道と市道の区別をしていない。市道に入っておらず市が使わない場合は払い下げをしているため、2者間で半分づつ受け取りを行っていただきたい。  
担当に現場確認を指示し、将来どのように活用できるかを検討する。
- Q. 賑わい振興補助金は、令和5年度からすぐ使えるのか。

A. すぐに申請可能なものとする。

補助金の上限は100万円。

地域で行うイベントで、誰もが参加できるものであれば、賑わいを創出する場合に使う物品等についても、当該補助金を交付することが可能。

Q. 高齢者で運転ができない方にシャトルバス等の移動手段を整備していただきたい。

A. 高座プールの事業者がシャトルバスを運行する予定。

北部公園等の施設についても指定管理者がいるため、シャトルバスの運行を考えているが、今後どのように実現していくかを検討していく。

以上